

私たちはお客様の成長を支援し、“力チあるもの”を創ります

the Heartful OAG

Vol. 203

2022年3月



- 02 OAGグループのご紹介
- 03 太田孝昭が語る元気になる言葉 春夏秋冬『憧れ経営』
- 04 信頼する従業員が不正に手を染めないように
- 07 社内イベント みんなでドーナツ食べよう！企画
- 08 アセットキャンパスOAG 今月のおススメ
- 09 私のOff-Time
- 10 安のカメラ紀行
- 11 安のOAG思い出徒然日誌
- 12 セミナー情報・メディア掲載情報



CHALLENGE



OAG

OAGグループのご紹介

OAGグループでは、経営者・法人・個人における複雑化・多様化するニーズ・課題に対して、**税務・労務・法務等の卓越した専門家が連携し、時代の変化に柔軟で高品質なプロフェッショナルサービスをご提供します。**

グループの強み



グループ関連図



サービス一覧

OAGグループのサービスはお客様の成長に合わせて必要な時に、必要なピースを組み合わせてご利用いただけます。



元気な経営のワンポイント!

太田孝昭が語る

元気になる 言葉

春夏秋冬



憧れ経営

我々は何によって経営を学ぶのか。

学校で経営学とか経済学を学んでも、経営は教えてくれるわけではありません。

高学歴の人が経営が上手であると、限らないことからそれは明白です。

私の周りにも「凄いな」と思う経営者は何人もいます。

何と上手な経営をしているんだろうと、感心させられます。それを学びたくて質問しても、「たまたま」とか「大した事ない」とか、答えをはぐらかされてしまい、答えを引き出せません。

そう言えば、全ての会社の環境・人は違うのだから聞いたからと言って、「コピペ」は出来ません。自分流の経営を体得していくしか方法はない、と納得するんです。しかし、それでは何の解決策にもなりません。

そこで、私が普段やっているのが「それこそ凄い人に憧れる」と言う事です。

例えばジェフ・ベゾス (Amazon創業者) です。

ベゾスを知る格好の本が出版されました。「Invent & Wander (インベント&ワンダー)」です。

この本は、第一部はベゾスが発した株主への手紙です。これを読むとベゾスが始めから何を目指し、今何をしているのかが分かります。

第二部はインタビューや講演などをまとめたものです。

是非ともお読み頂き、ベゾスの凄さに感じ入って下さい。憧れてください。

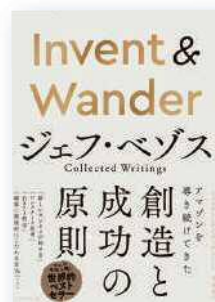
憧れは、方向を示します。憧れは、出来ない自分を励ましてくれます。

ベゾスには到底なり得ませんが、1,000,000分の1くらいにはなれるかもしれません。

そしてベゾスの哲学

- ①長期的に考える
 - ②顧客にこだわり続ける
 - ③毎日が創業日 (Day1) だというチャレンジ精神
- に心を震わせて下さい。

ベゾスは単純にして明解、各論は述べていません。各論こそ100万通りの違いがあって良いのです。我々には我々の経営があるのです。その底辺に流れる哲学こそがベゾス流なのです。我々は何のために経営するのか1mmでも良いからベゾスに近づくのが、憧れ経営の本質です。



著者：ジェフ・ベゾス /
ウォルター・アイザックソン /
関美和 (訳)
出版社：ダイヤモンド社
発売日：2021年12月

信頼する従業員が不正に手を染めないように



OAG監査法人
公認会計士
田中 莊治

我々は企業内での不正防止のための内部統制構築支援や不正発生後の不正調査などに携わることがあります。不正といっても従業員による資産流用から組織ぐるみの粉飾決算などいろいろなケースがあります。

今回は、従業員による不正に着目し、その防止のために経営者がどうすべきかをご紹介します。

1. なぜ経営者は不正に注意しなければならないか

不正が企業に与えるダメージは当然ながら大きく、具体的には不正が発生し続けている間はモラルの低下による職場環境の悪化、粉飾決算の場合は企業としてのテコ入れなどのタイミングを失うことによる機会損失が生じてしまいます。資産流用の場合は資産が流出し続け、不正発覚後は不正調査等のコストや企業イメージのダウンに伴う将来の業績へのダメージなどがあります。さらには、不正により企業価値が低下したことによる損害を受けたとして株主が会社を提訴するケースもあり、その場合の費用は多額になる恐れがあり、企業存続の危機になることもあります。成長を目指す企業にとっては足をすくわれる原因になります。

2. 不正を理解する

①不正そのもの

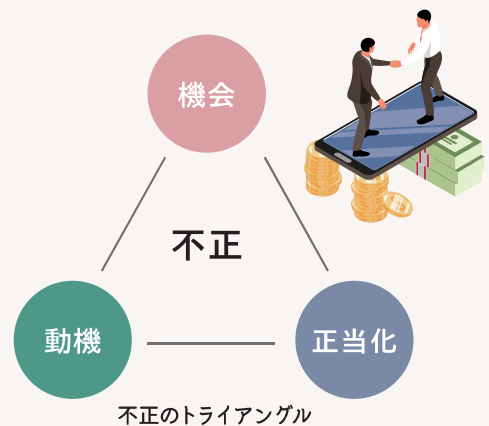
まず、不正を理解する必要があります。不正は以下のように、大きく分類することができます。

階層	資産流用	その他のコンプライアンス違反	
		会計	会計以外
経営者層	関連当事者などとの不当な価格での取引	粉飾決算	品質、談合、労務、インサイダー等
従業員	・現預金・棚卸資産等の横領、キックバック ・企業秘密の流用	担当部署、案件領域での粉飾決算	

②不正発生のメカニズム

従業員による不正(粉飾決算、資産の流用等)はといったようなメカニズムで発生するのでしょうか。

右の図にもある不正のトライアングルが一つのヒントになると思います。これは米国の組織犯罪研究者であるDonald R.Cressey氏により提唱された理論で不正発生のメカニズムを人の心理に基づいて分析したもので、学術的にも実務的にも支持され、専門分野の我々が不正防止の内部統制を構築する際に参考にいたします。



動機：不正の原因

不正の動機は、個人のおかれている事情により異なります。資産流用においては、個人的にお金に困っているなどの理由が多くみられます。粉飾決算の場合では、売上達成に応じたインセンティブがあり、未達の場合にはそれが支給されない、もしくは、売上を達成しないと人事評価に大きな影響があるなどといったプレッシャーの中で、自身の報酬や人事評価が下がることを回避したいといった動機が見られます。また、営業のエースということで周囲からの評価が下がらないようにしたいという見栄も動機につながったケースもあります。

機会：不正を行うチャンス

不正を防止・発見するものとして、期待されるのが内部統制です。ただし、この内部統制がそもそもない、もしくは内部統制はあるが機能していない場合、不正を行うチャンスがあるといえます。

経営者が従業員を心から信頼し、特定の従業員に業務権限の集中や属人化が生じ、相互監視がない環境下で不正が生じているケースは少なくないと思います。また、従来の業務については内部統制があるものの、リモート環境での業務対応ができていない場合や事業自体の変化・成長に内部統制の構築が追い付いていない場合、不正を行うチャンスは大きくなり、不正は起こりやすい傾向にあるといえます。

正当化：自分の言動は道理にかなっている

不正行為の自己正当化のことであり、不正に手を染めてしまうかどうかの最後の砦のようなもので、個人の良心や価値観によるところが大きいです。例えば、資産流用の際に、自分は組織に貢献しているので、そのリターンを受けるべきであり、今回の不正行為は正当なものであるといった心の整理があります。粉飾決算の場合、理不尽なプレッシャーを与えている経営者が悪いのであって、自分を守るための一つの正当防衛であるといった正当化もそれにあたります。このような身勝手な正当化は、個人の価値感によるものが大きいといえます。経営者の健全な企業でありたいという思いや、それにより醸成された企業文化による価値観の共有が従業員とできていないとそのような誤った正当化が起こりやすいといえます。

そのようにならないように、具体的な不正事例を用いた研修などをつうじて、不正の定義づけや不正が個人にとっても最終的には取り返しのつかない結果を招くことを理解させることで、動機や機会があったとしても従業員は思い留まらせることも重要です。

リモート環境ではコミュニケーション(特にOJT)の機会が減り、価値観の共有機会が少なくなり、個人が勝手な正当化をする可能性があるといえます。

不正のトライアングルを参照し、不正のシナリオを考えると、人(従業員)は組織の中でいろいろなプレッシャーや影響(悪魔のささやきとまでは言わないが)を受けながら仕事をしており、時には不正の機会を伺い、心の葛藤の中で自己正当化をして不正に手を染めてしまう可能性があることが分かります。

少し戻って、「機会」のところにフォーカスを当てたいと思います。機会は前述のとおり内部統制の整備・運用に関係しますが、こちらについて経営者の方々から「最低限どんな内部統制を構築したらいいでしょうか」と聞かれることが多いです。フルスペックで構築すると事業のスピードも遅くなるので、バランスを取りたいという思いがあるのだと考えます。

まず内部統制とは何か?ですが、内部統制は基本的には、承認・相互チェックによりなされる業務です。ただし、構築して機械的に実施すればよいのではなく、どう運用するかが重要です。具体的には承認・相互チェックの際にどういった目的・観点で行うかも重要です。不正の手口は巧妙であることが少なくありません。例えば、預金の横領といった場合、銀行の残高証明などは偽造されることもあります。従って、相互チェックの際には残高証明書は担当とは別の方(できれば部署も別)が銀行から入手したものと照合する必要があります。

また、なぜそのような入手の仕方をしているか、社内に文書で残しておくことも重要です。担当者が交代し、目的・観点が理解できていない場合、一度構築した相互チェックの仕組みが「簡便的」なもの(前述のケースでは預金担当が残高証明書を入手する)に変わってしまい、本来の目的・観点を達成できなくなってしまうということもあるからです。

一般的に内部統制で効果的なものを挙げると以下となります。

- ①人事ローテーション…属人化の防止、またローテーションにより不正が発覚するという牽制効果
- ②資産の実地調査…現預金・在庫といった現物の担当者とは別の人(できれば部署も別)が確認することで牽制効果
- ③内部通報制度…密告は重要な情報源であり、この密告は牽制効果もあります。ただし、運用テストが高いのが難点
- ④予実管理…不正な支出を発見しやすくなります。そのためにも綿密な予算の作りこみが必要
- ⑤基幹システムへのアクセス制限…特に機密性の高い情報のあるシステムには、アクセス制限をかけることが重要

ただし、不正防止のための内部統制の構築に、決まった共通解はなく、会社の経営環境(事業内容等)を踏まえ、効果、コスト、事業運営のスピード、さらには規制との兼ね合いも考慮し、最終的にはどこまで内部統制を整備・運用するかは経営者が判断する必要があります。内部統制の構築は専門性のある領域なので、外部の公認会計士に構築支援依頼するケースも多いです。その際に重要な点は、会社の経営環境においては、どのような不正シナリオが想定され、どの不正についてはリスクをどの程度低減したいかという経営者の思いを専門家と議論し伝えることが必要です。これはどこまでリスクを許容するかにも関連し、その程度によって内部統制の整備・運用も異なってくるからです。

内部統制の構築は、不正のトライアングルの「機会」の部分であり、他の「動機」や「正当化」のところで、どう不正リスクを低減するかも大きな考慮要素といえます。

3. 不正がおきてしまったら

それでも不正がおきてしまったら、素早く原因究明と再発防止を行う必要があります。不正に対してどのように経営者が対応したかは外部も内部も注目しています。毅然とした態度を示せるか、企業として反省すべき点は反省して、将来の不安要素を取り払うことができているかで、内外の見方も変わってきます。

不正を疑わせる事象があった場合、証拠の入手や関与者(共謀者を含む)の特定を行うためにも、なるべく、不正を行っている者に気付かれないように、調査することが理想です。内部監査室や法務部にそういったことに精通されている方がいるのであれば、その方々が中心となって調査を実施し、精通した方がいないのであれば、外部の専門家(公認会計士や弁護士)に相談し、調査を依頼することで迅速に対応することが肝心です。

OAG監査法人は、

自由・平等・信頼を基本理念とするプロフェッショナル集団です

お客様とのコミュニケーションを大切に、確かな信頼のもと、高品質なサービスを提供いたします。医療法人監査では、トップクラスの実績を有している他、さまざまなアドバイザー業務でも高いご評価をいただいております。

お問い合わせ先

OAG監査法人
Tel. 03-6265-6598

ホームページ



お問い合わせフォーム



社内
イベント

みんなでドーナツ食べよう！企画

1月27日はミスタードーナツ創業の日

ドーナツで知らない人はいないほど有名な「ミスタードーナツ」は、株式会社ダスキン様が運営していることでも知られておりますが、当社グループのお客様でもあります。1月27日はダスキン様にとって歴史的な記念日であり、今から50年以上も前の1970年1月27日に創業者の鈴木清一様が、ミスタードーナツ・オブ・アメリカ社と事業提携し、日本上陸の第一歩を踏み出すことを決断した記念すべき日となります。

当社グループもこの日を一緒に祝うべく、全グループの社員約400名にひとりあたり3種類のドーナツを購入して配布したところ、社内でもたくさんの笑顔があふれました。



「ミスタードーナツ創業の日」については、こちらのダスキン様ホームページに詳しく掲載されておりますので、ご覧いただければと思います。



ミスタードーナツ創業の日



当社担当者コメント

大阪拠点のみならず、OAGグループ全体の社内イベントとして実施できたことで、全スタッフ約400名が、ミスタードーナツ創業の日について知る機会となり、微力ながらも社会貢献活動のお手伝いのできた事に喜びを感じております。今後もこのような活動に、精一杯のご支援をさせていただき所存でございます。

ミスタードーナツ様はこれまでさまざまな企業とコラボレーションされており、最近ではヴィタメール様とのコラボ商品がとても美味しいと人気です。これからもどんな商品が生まれるのかとても楽しみです。

みなさまも機会を作って是非ご賞味くださいませ。

(株式会社OAGビジコム 中宗、徳尾野)



OAGの専門家が監修!

アセットキャンパス



今月の オススメ

OAG税理士法人が運営する「アセットキャンパスOAG」は、なかなか人には相談しづらい相続や贈与に関する「どうすればよいの?」といった疑問やお悩みについて、専門家だからこそお伝えできる知識を分かりやすいコンテンツにまとめて、随時配信している税務専門の情報サイトです!

▶2021年12月、AIを活用した自動応答システム『チャットボット(Chatbot)』を導入しました!

こちらから



特にお問い合わせの多い遺言・相続・相続税・贈与・生前対策・不動産に関する「よくあるご質問」に対して、簡潔な回答と詳細を説明しているコンテンツページをChatbotが素早くお応えしています。

▶確定申告の時期になりました! 関連コンテンツも随時掲載中です、ぜひご確認ください。

オススメ

01 【税理士が解説】確定申告のやり方と1日で終わらせる7つのSTEP



「会社員だけど、今年は確定申告が必要かもしれないな。」
「確定申告は自分で行うのかしら...」
確定申告は難しい計算をしなければならないイメージがあり、ご不安のこと

思います。通常ならば、3日~1週間ほどかかる確定申告の準備から申告書の提出までを1日で終える手順のポイントについて解説いたします!



続きはコチラから▶

オススメ

02 葬儀代は「確定申告」での控除ではなく「相続税申告」の控除対象!



大切なご家族が亡くなられ、悲しみに暮れている中でも、煩雑な相続手続きを進めていかなければなりません。葬儀代の支払い期日はすぐに迫り、「払えるかな?どうしよう...」と不安を抱く相続人の方は多く

いらっしゃると思います。高額ですが、基本的には分割払いができない葬儀代を、相続人の方がお支払いされた場合、負担は大きく、「葬儀代って控除されないのかな?」と思いますよね。



続きはコチラから▶

オススメ

03 住宅ローン控除の確定申告で税金が戻る! 必要書類と手続きの基礎知識



「住宅を購入したら10年間は税金が戻ってくると聞いたけど、手続きはどうやってするのかしら...」
「住宅ローン控除の確定申告をするといくら還付されるのかしら...」

夢のマイホームを購入しようとワクワクしながら物件を見に行ったところ、販売員の方から税金が戻ってくるという嬉しい話を聞いて、購入の決断が早まるかもしれないですね。



続きはコチラから▶

オススメ

04 医療費控除の確定申告で所得税と住民税がお得に! 対象の医療費・申告手順の全知識



毎年、年が明けると「確定申告」という言葉を見聞きするようになります。その年の1月1日から12月31日の間にご自身または、ご家族のために支払った医療費の一定額をもとに所得控除を受けることができます。

これを医療費控除と言いますが、「確定申告」「医療費控除」と聞くと手続きが難しそうだから...と手を付けずにいる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。



続きはコチラから▶



Twitter公式アカウントを開設しました!



OAGグループメルマガ登録も受付中!!

ご登録はコチラから▶



お問い合わせ先: OAGグループ 広報 TEL: 03-3237-7500

私の Off-Time

株OAGアウトソーシング ライフコンサルティング部

成元 遥香

世田谷文学館に行ってきました

幼少期から読書が好きで、小学生のときには図書館の本をたくさん借りたことで景品をもらった記憶があります。

社会人になった今も、少しずつではありますが、ほぼ毎日寝る前に本を読んでいます。読むのは小説が多いですが、エッセイ・ノンフィクションなど様々なジャンルをその時の気分で選びます。

嫌なことがあった日は自然と明るいテーマの本を選びますし、気分がいいときは苦手なホラーに挑戦することもあり、本をチョイスすることは、私にとって心の健康チェックのような意味があると感じています。

そんな私ですが、先日、少し前から行きたいと思っていた「世田谷文学館」に行ってきました。

この日は2つの展示が開催されており、「セタブン大コレクション展 ふかくこの生を愛すべし」では、芦花公園の由来となった徳富蘆花をはじめとする、世田谷区で生活しながら創作活動を行った作家たちの生原稿や手紙が展示されていました。

日本の文豪は早稲田近辺、漫画家はトキワ荘近辺に多いイメージでしたので、世田谷区に拠点を構えた作家の多さに驚かされました。

「描くひと 谷口ジロー展」は『孤独のグルメ』の作画でお馴染みの谷口ジロー氏の原画展です。

作品を拡大した展示がありましたが、その緻密で繊細な色遣いに感嘆したほか、読んだことのある小説のコミカライズに携わった方だと知り、谷口氏の他の作品にも興味が沸き、早速ある作品を読み始めました。

展示のほか、企画によってお勧めの本を集めたライブラリーや喫茶ブースもあり、時間があっという間に過ぎていき、久しぶりにリフレッシュすることができました。



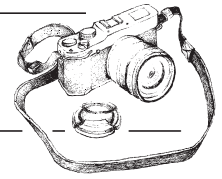


Photo by Yasuyoshi Wada



▲ 水木しげるロード



▲ 稲佐の浜



▲ 日御碕灯台



▲ 一畑電車



▲ 一畑薬師



▲▶ 羽田空港着陸時に機内から撮った様子

最終日はレンタカーで宍道湖をぐるりと廻り、島根半島の先端に行った後、鳥取県の境港にある水木しげるロードを經由し米子鬼太郎空港から羽田空港へ帰って来ました。

島根半島では、稲佐の浜に立ち寄りその後、出雲日御碕灯台（いずもひのみさきとうだい）に行きました。灯台は島根半島の西端に位置し、海岸線は幾つかの入り江があって変化に富み、大小の島が数多く散在している島根県を代表する観光地のひとつです。その灯台は明治36年（1903）に設置され、高さ43.65mと日本一高い石造りの灯台だそうです。灯台を見上げ、又海鳥が鳴く小島を眺めながら岬の入り江を歩いてきました。

灯台を後にして、昨日定期観光バスで訪れた出雲大社に戻り、参道を歩いていくと一畑電車の終点駅の出雲大社前駅がありました。一畑電車は、大正3年に山陰今市から一畑薬師のふもとまで開通し、元々は一畑薬師への参拝客の輸送を目的に建設された路線で、出雲からの参拝客の足として大きな役割を担っていました。現在は、松江市まで繋がり、出雲と松江の地域住民の生活路線としての役割はもちろん、松江城や出雲大社への観光の移動手段としても年間多くの人に利用されているようです。時刻表を見ると1時間に一本間隔で運行されていて、まさにローカル鉄道そのものでした。因みにこの一畑電車は、東京の京王電鉄から車両を幾つか譲り受けて出雲路（いずもじ）を走っていると京王電鉄に勤めていた友人が教えてくれました。

その一畑電車の沿線を車で走り、その線路からだいぶ上に登った所に一畑薬師がありました。一畑寺（いちばたじ）ともいいますが、島根半島の中心、標高300mの一畑山頂にあり、目のお薬師様として、古くから全国的な信仰があり、又1300段余りの参道石段でも有名で、全国から年間70万人余の参拝があるようです。確かに駐車場から本堂までは、シルバーにとっては長く厳

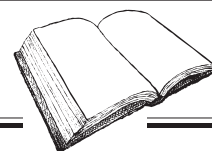
しい登り道と階段でした。

いよいよ出雲路とお別れし、最後の目的地である境港と水木しげるロードに辿り着きました。境港は山陰を代表する天然の良港で、国内屈指の漁港であるのみならず、今は「西日本の物流拠点」「北東アジアにおけるクルーズ船の寄港」へと大きく発展しつつある港です。この港の近くに1993年に誕生した水木しげるロードがあり、水木しげる記念館までは約800m続く妖怪の道となっていて、道の両側では177体の妖怪ブロンズ像が来迎の人を迎えています。残念ながら帰りの飛行機の出発時間まであまりなかったため、そのロードの一端を通り過ぎた後、米子鬼太郎空港に向いました。

ところで今回の旅で気づかされたことがありました。話しは前日に戻りますが、松江駅で定期観光バスに乗る前に、駅前ロータリーを歩いていると「竹島かえれ島と海」の文字と、竹島の位置を示す地図の看板がありました。東北海道でも「返せ北方領土」の看板があったように、領土問題は日本の切実な問題であるにもかかわらず、現地に行かないと身近に感じられないので、そのことを実感できるのも旅の良さでもあると思いました。

さて、羽田空港まで運良く最新式の飛行機に搭乗し、特に着陸時は座席前にある画面を見ながら、パイロット目線でフライトを楽しむことが出来ました。50年程前はジャンボジェット機が登場し、大量輸送時代を迎えましたが、いつの間にか航空機はコンパクトな省エネの時代になる一方で、機内では旅客を楽しませる数々の工夫がなされ、一昔前とは段違いの快適な飛行機の旅が出来ようになりました。多少の長生きをすれば時空を超えた航空機の進化を体験できたフライトでもありました。

執筆：和田 安義



OAGは、お陰様で令和5年に**創業35年**を迎えます。

懐かしい創業当時の様子など、

これまでのOAGの歩みを徒然なるままに書き綴り、

皆さまにお届けしたいと思います。

創業と時を同じくして、税理士事務所と併設して(株)シーケーションシステム研究所を立ち上げました。税理士事務所は個人事務所なので、継続企業である会社が必要だったからです。(税理士法人は税理士法の改正で平成13年から設立可能となりました)

この会社名は、代表が「中小企業の為のバックヤードとして支援したい」という気持からC(中小)K(企業)と付けたと聞きました。代表は国税局時代から、中小零細企業の経営者達は、孤独でなかなか相談相手も居なくて、税理士だけが唯一相談できる存在であると感じていました。当然、代表自ら駆け出しの経営者であり、同じ中小零細企業の同志として、上から目線でなく気軽に相談できる存在であろうと、常に同じ目線で明るく笑顔を忘れず接することを心掛けていたと思います。代表は人を惹き付ける人間的魅力があることはお客様を始め、顧問先様、スタッフが誰でも認めるところであります。例えばこんなことがありました。銀行からの紹介で訪ねてきた芸能プロダクションの社長は、「顧問税理士を決めるのは私、そして私の会社の懐に入り込んでくる人なので慎重にならざるを得ない。税理士と会うのは今日で5人目だ。」と言って、持ち帰って検討し、後日返答しますと言いながら、1時間も経たないうちに、「太田さんが気に入ったので顧問としてお願いしたい」と伝えてきたのです。大体このように誰かからの紹介で会う人は、十中八九顧問契約をして頂きました。

ただ、いかに人間的魅力があろうと、税理士として能力があったとしても顧客を紹介してくれる「きっかけ(運)」がなければなりません。創業当時はまだ企業のホームページは普及されてなく(windowsもない時代でした)、又税理士はメディア媒体を使っている営業は、厳しく規制されていました。創業間もない税理士に声を掛けてくれるお客様は、たとえ税務署OBであっても皆無であり、銀行などは税理士が顧客を紹介して貰おうとわんさと押しかけて来るので、一応は新米税理士に対しても、丁寧に話を聞いてくれますが、それで終わりなのが厳しい現実なのです。こんな税理士業界の過酷な環境の中で、顧客と出会う「きっかけ(運)」が代表には幾つかあったので、大規模事務所に至る基盤が出来たのだと思います。

30数年経った現在は、顧客や案件獲得は代表頼みではなく、それぞれの部門でスタッフ自ら取りに行くことが出来る仕組みになっていることは言うまでもありません。ここまでに至る前の創業時代に、顧客獲得の「きっかけ(運)」は5つほどあったと僕は思っています。①友人に地銀の支店長が居て、その地銀に相談に来たマルサ(国税局の査察調査)や税務調査で困っている顧客を税務署出身でマルサ経験のある代表に、優先的に紹介していただいたこと②義兄が中小企業の経営コンサルタントをしていたので、税務・財務のコンサルタントとして顧問先を紹介して貰ったこと③アドバイスリンクに参画し、同世代の資格者(弁護士、公認会計士、弁理士、1級建築士)と共に、切磋琢磨して協働できたこと④創業時代に契約して頂いた顧問先から信頼を得て顧客を幾つも紹介して頂いたこと⑤代表が好む個性豊かで優秀なスタッフに恵まれたこと。

顧客獲得の主な「きっかけ(運)」は、だいたい以上だと思っていますが、代表はそのきっかけ(運)に応える人間的魅力と、良い仕事を優秀なスタッフと共に成し遂げてきたからこそ、継続して紹介があったのだと思います。また代表はそのきっかけとなった受けた恩を忘れることなく、必要に応じてそれぞれ恩返しをしており、現在も引き続きお付き合いを戴いているのです。当広報誌の昨年11月号で代表がスーパーボランティアの尾畠春夫さんの振る舞いに心が洗われたことを書いていましたが、その尾畠さんが好きな言葉に「かけた情けは水に流せ、受けた恩は石に刻め」があります。代表は、尾畠さんの言葉に出会う前からそのことを今日まで自ら実践してきたことを間近にいた僕は見ていたのです。



▶ 執筆: 和田 安義

セミナー情報

》 おひとりさまの終活に関する基礎知識を、わかりやすくお伝えいたします。

●(株)NHK文化センター NHKカルチャー梅田教室開催

「家族に頼らない おひとりさまの終活」

- 講 師 (株)OAGライフサポート
シニアマネジャー・行政書士 黒澤史津乃
- 日 時 令和4年3月6日(日) 13:00~14:30
- 場 所 オンライン
- 受講料 3,300円
- お問い合わせ (株)OAGライフサポート Tel:03-6261-4145

詳細
お申し込み



参考図書

『家族に頼らない
おひとりさまの終活
~あなたの尊厳を託しませんか』
ビジネス教育出版社

メディア掲載情報

》 各メディアに積極的に寄稿しています！

●東洋経済ONLINE 2月5日掲載

OAG行政書士法人 行政書士 加藤健司
「コロナ禍の相続」が
大トラブルに陥る納得の理由
実は「遠方の兄弟が集まらない」
など問題が山積



詳細はコチラ

東洋経済オンライン OAG行政書士

●健美家 2月17日掲載

OAG司法書士法人 代表 太田垣章子
家主も知識を入れるべし！
犯罪がらみの転貸借が急増中！
【太田垣章子のトラブル解決！】



詳細はコチラ

健美家 太田垣章子

●ダイヤモンドオンライン 2月23日掲載

OAG税理士法人 税理士監修
知らないで大損！
会社員の「確定申告」を
ラクに進める4つのステップ



詳細はコチラ

ダイヤモンドオンライン 会社員 確定申告



Twitter

OAGグループ



当社グループ、全14法人の情報配信しております。今年から始めたばかりですが、社内での小さな取り組みなどもクローズアップをして、SNSならではの切り口で配信してまいります。定期的にプレゼント企画もいたしますので、ご期待ください。

アセットキャンパスOAG(OAG税理士法人)



相続関連の記事を軸にOAG税理士法人のオウンドメディアとして多くの方々にご愛読いただいております。こちらの記事更新の情報を発信しております。同じく今年から始めました。

リクルート(OAG税理士法人)



就職セミナーや社内の雰囲気をお伝えするほか、リクルートに関するご質問やお悩みなどお気軽にお問い合わせいただけるように質問箱も設置しています。フォローワー300名さま、超えました。



■住 所 東京都千代田区五番町6-2 ホームマートホライゾン tel.03-3237-7500
■発行人 グループ代表 太田 孝昭
■制 作 グループ経営管理本部 広報部



メルマガ



YouTube

